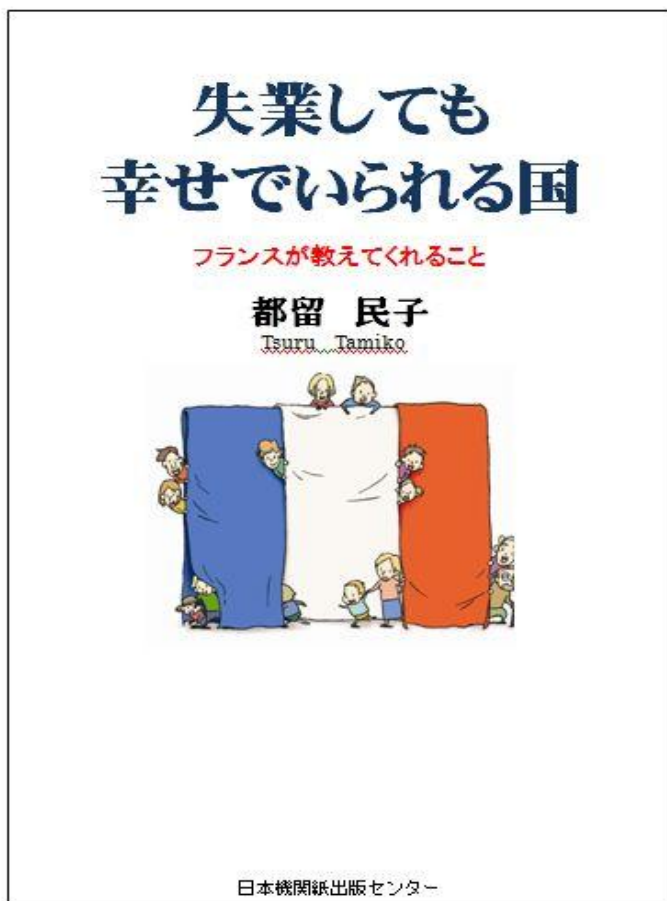


# 近刊案内 大阪社保協フランス視察推薦本！

国民の生命と暮らしを守る政治はどうすれば実現できるのか？ ますます貧困化する社会保障制度の下、毎日たくさんの生命が苦しみにさらされ、失われている「経済大国」日本で今、政治の転換を求める私たちに必要とされる考え方と発想の転換、そのヒントを探る本です！ 闘う労働組合、35時間労働、長期バカンス、医療・福祉・教育への手厚い保護、そして貧困者・失業者・移民者なども安心して暮らせるフランス社会に造詣が深い都留民子先生（社会保障論）へのインタビューで構成します。



## 【もくじから】

1. なぜ日本で貧困と格差が広がるのか？
2. フランスの働き方
3. フランス人のたたかい方
4. フランスの労働組合と労働者の権利
5. フランスの豊かさ
6. フランス人にとっての国・政府とは？
7. フランスの少子化対策
8. フランスの貧困対策
9. フランスの失業者の暮らし
10. フランスと日本の生活保護制度の違い
11. フランスの社会政策の財源
12. 日本の財源論、借金論のごまかし
13. 日本を変えるために私たちに必要なこと

## 【お問い合わせ、お申し込み先】

大阪社保協  
大阪市北区錦町 2-2 国労会館 1階  
TEL : 06-6354-8662  
FAX:06-6357-0846  
osakasha@poppy.ocn.ne.jp

**10月発売予定!**

四六判 並製本 110ページ  
定価1300円(税込)  
送料:実費

発行\*日本機関紙出版センター

申 込 書	<b>失業しても幸せでいられる国</b>		都留民子 著 を ( ) 冊注文します
	お届け先 〒		
	お名前	電話 メールアドレス	FAX